

温室効果ガス排出状況報告書(2)

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	オリンパス株式会社 高林 裕 (技術開発センター石川事業場長)
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都八王子市石川町2951番地

(2) 事業所の概要

事業所の名称		オリンパス技術開発センター石川		
事業所の所在地		東京都八王子市石川町2951番地		
業種等	事業の業種	分類番号	F31 F:製造業 ▼ 精密機械器具製造業 ▼	
		産業分類名	精密機械器具製造業	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設
			<input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設	
			<input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設	
			<input type="radio"/> その他 ()	
		建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当	
事業の概要		製品開発		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1)	テナント事業者等の名称	
		(2)	テナント事業者等の名称	
		(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		48,875	m ²	
建物の延べ面積		48,751	m ²	

(3) 担当部署

計画の 担当部署	名称	八王子総務部設備環境G	
	連絡先	電話番号	042-642-2157
		ファクシミリ番号	042-646-2429
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	八王子総務部設備環境G	
	連絡先	電話番号	042-642-2157
		ファクシミリ番号	042-646-2429
		電子メールアドレス	

その2

(4) 排出状況報告書の公表方法

公表期間	平成20年7月30日 ~ 平成21年6月30日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.olympus.co.jp/jp/corc/environment/data/factorylistj.cfm
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: 所在地: 閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名: 入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
5,863		1				5,864

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移

(単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	5,907	5,960	5,845	5,864		
基準排出量 比増減率		-1%	1%	1%		

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進捗状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

(前年度: 19 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
5,750						5,750

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	117.9 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	2,890 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	5,802	5,860	5,742	5,750		
基準排出量 比増減率		-1%	1%	1%		

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況

対策分類ごとの措置の進捗状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施	<input type="radio"/> 一部実施	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標対策による削減実績	推計実績削減量(目標対策分)	92 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	1.5%
目標削減率		1.5%

その3

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進捗状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
113		1				114

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	105	100	103	114		
基準排出量 比増減率		5%	2%	-9%		

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の進捗状況

排出の抑制に係る措置の進捗状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-----------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況等についての総括等

平成19年度については、CO₂実績が5,864CO₂-tと基準排出量5,907CO₂-tに対して▲43CO₂-tとなった。主な理由として、新しい建物2棟を建設中であり、来期解体する既存の建物については省エネ設備の導入を中止した。また、八王子と伊那間の出張バス2台については、小型バスから中型バスに更新したことにより燃料の使用量が増加した。

(当年度以降の取組方針)

今後については、解体しない既存の建物に、省エネベルト導入し削減を目指していく。